

株式会社 ウェルヴィレッジ

SDGs宣言

2022年5月2日
株式会社 ウェルヴィレッジ
代表取締役 山村 毅

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

「職員が笑顔でなければ利用者様は笑顔になれない」を施設方針とし、施設利用者さまが笑顔で喜んでいただけることを誇りに、働きがいある職場づくりと、職員の健康維持や人間力向上のための人材育成に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・協会けんぽ「健康企業宣言」の実施、「健康経営優良法人認定」を取得
- ・職員へのルールブック配布による理念・方針の浸透と人間力向上の取り組み
- ・定年廃止による高年齢者雇用、外国人労働者の活用、障害者雇用などダイバーシティ経営を目指す



「環境」

施設の衛生管理を第一に感染症対策に重きを置きながら、持続可能な社会形成に貢献するため、エネルギー利用削減や緑化活動を取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・施設照明のLED化への取り組み
- ・感染症対策とごみ排出削減の共存
- ・「からん園芸部」による施設の緑化活動



「公正な事業慣行・組織体制」

施設名「ウェルホームからん」の名前に込められた「からん = hug（ハグ）」という“ぎゅっと抱きしめてあげるやさしさ”をコンセプトに、利用者も職員も居心地よい場所となる組織運営を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ・事故や災害、感染症発生に対応したBCPの策定
- ・法令順守の徹底のため毎月全体会議でのコンプライアンス研修実施
- ・CSRマネジメントを実践していくための組織・計画づくり

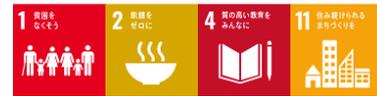


「地域貢献・社会貢献」

介護サービスを通じた社会貢献を果たすと同時に、地域の課題解決に対しても行政機関と連携し積極的に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ・北名古屋市が手掛けた小学生への職業紹介事業の一環に協力し、施設見学と出張授業を取り組み
- ・施設イベントでの地域社会との交流
- ・在宅訪問介護サービス提供による地域社会へ貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。